

平成 18 年度第 2 回(通算第 3 回)
冷凍空調規格委員会 議事録 (案)

- I. 日時：平成 18 年 9 月 27 日(水) 15:30～17:30
- II. 場所：虎ノ門パストラル おもと (新館 3 階)
- III. 出席者 (順不同、敬称略)
委員長：功刀
委員：福田、栗須、辻、松浦、太田、澤柳、三好、熊倉、高木、荻野、西沢
KHK：荒井、松木、佐藤、瀬谷
- IV. 配付資料
資料 14 前回 (通算第 2 回) 議事録
資料 15 書面審議・投票の結果について
資料 16 技術基準整備 3 ヶ年計画 (案)
資料 17 冷凍空調装置の施設基準検討分科会の設置について (案)
- V. 議事概要
 1. 挨拶
会議に先立って、KHK から挨拶があった。
 2. 定足数の報告
事務局から、本日の委員出席者数は 12 名であることを報告し、規格委員会規程第 2 条第 4 項に定める定足数を満足していることが確認された。
 3. 委員倫理の遵守要請
功刀委員長が、各委員及びオブザーバに対して、委員倫理心得を遵守するようお願いした。
 4. 議案
 - (1) 前回議事録の確認
前回の議事が資料 14 に基づいて確認され、承認された。
 - (2) 冷凍用圧力容器溶接基準検討分科会委員追加投票結果について
 - ① 事務局から、資料 15 に基づいて、概ね以下の説明があった。
 - コメントは、冷凍機器の製造現場に不案内が故に審議が滞ることを危惧したものである。このため、事務局から実状を十分に説明し、当該委員候補の方に納得して頂いた。

- ② 委員長から、資料 15 の採決に移ることの確認が行われた後、挙手による採決が行われ、全委員一致で可決された。
- (3) 技術基準整備 3 ヶ年計画について
- ① 事務局から、資料 16 に基づいて、進捗状況などについて概ね以下の説明があった。
 - 当初予定から全般的に渡って半年遅れている。
 - 本案については、技術委員会に上げ審議の予定である。
 - ② 委員長から、資料 16 の採決に移ることの確認が行われた後、挙手による採決が行われ、全委員一致で可決された。
- (4) 冷凍空調装置の施設基準検討分科会の設置について
- ① 事務局から、資料 17 に基づいて、分科会の設置について概ね以下の説明があった。
 - 委員の内、行政機関の 1 名の内諾が遅れている。
 - 本基準を、県内での指導に使っている。
 - CO2 についても盛り込んでどうか。
 - ISO5149 規格の制定動向は、現時点では見通しはついていない。
 - ② 委員長から、資料 17 の採決に移ることの確認が行われた後、挙手による採決が行われ、全委員一致で可決された。
5. 次回委員会について
- 次回は、溶接分科会の成果が得られた時点あたりで開催する。

以上